

でもなく現に歐洲の強國中には該島に盤を
置いて時機を窺ふものなきに非ず獨立既に覺
本なしとあれば我輩は戰勝自然の結果として
非とも米國の占領を希望するものなり抑も
本人は土地占領の野心あるものに非ざれば
其の國の手に歸するも差支なき筈なれども
彼の國に米國の占領を希望する所以のものは外な
ずフ・リツピンは我新出版の臺灣に咫尺相
接して其實の比勝を見る可きものなり若しも
この強國の如く東洋の邊に志わるものが軍事
上の目的を以て之を占領するときは我國の爲
めに之に反對せ
には容易ならざる次第なれば斯くて反對せ
ることは只商賣の一にして毫も政治上の野心を
有す殊に我國とは多年來の奸詐尋常ならざる
處置なれども米國に至りては然らず其目
上に商賣上の關係も甚だ密にして歎れの點
よりするも利害を同うするの國柄にあそあれ
は米人にして此土地を占領するときはます
取て希望する所以なり且つ又今度の戰争を見
く彼の關係を親密にして双方の商賣上
れば米國人の精神は文明の爲めに野蠻を倒し
にも非常の便利を見るとならん吾々日本人の
人道の爲めに虐政を除かんとするものにして
言ふれを概括すれば世界の平和の爲めに戰
ふたるものに外ならず理義明白正々堂々滿世
民に自由を與へ又その土地を世界の商賣の發
心に開くふそ本來の目的を實にするものと云
て自から其土地を收め文明の新政を施して賑
ふ可し若しも之を抛棄して顧みざるふともあ
らんには全鳴の有様は再び舊時の態に復する
のみならず他の強國が之を占領し據て以て野
平和は爲めに擾亂せられて隨て商賣の發達及

○米國のフ_ルリッビン占領論
去して外人の雑居と共に外貨の運営に可し我輩の熱心に主張する所なり
國にはフ_ルリッビン群島の獨立説もあ
に永久占領説も斯く盛なり其一例と
エキザミナーの所論を擧げんに曰く

卷之三